

【第11号】  
平成26年 7月29日

# 福島県相双建設事務所 復旧復興だより



(この便りは、相双建設事務所と富岡土木事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

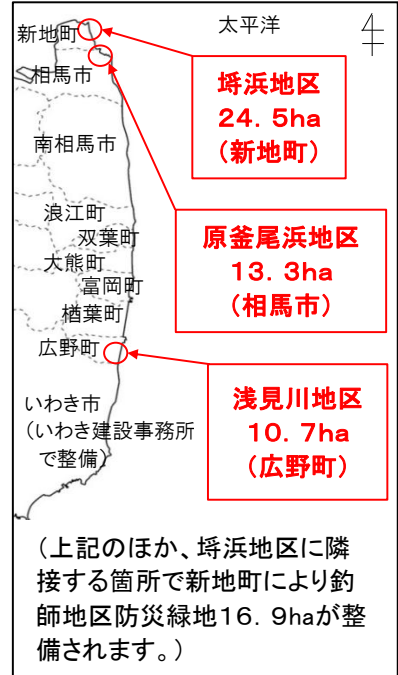
## ◆沿岸部に整備する「防災緑地」を紹介します。

震災において海岸防災林が津波被害を軽減する効果を発揮したことを踏まえ、福島県では、津波浸水被害を受けた地域で背後に市街地を抱える場所に防災緑地の整備を進めております。

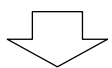
防災緑地は防災機能のほか、レクリエーションや自然ふれあいの場としての活用、景観や環境の再生・形成を図る都市施設です。

従来の海岸堤防のみによる一線防御から、海岸堤防の嵩上げ、防災緑地及び道路の整備、土地利用の再編などの複数の手法を組み合わせた「多重防御」により、総合的な防災力が向上したまちづくりを目指します。

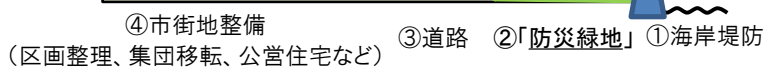
相双建設事務所と富岡土木事務所あわせて3地区で合計48.5haを整備する予定で、各地区で設計段階から住民の方々と意見を出し合い、地域と行政が連携した防災緑地の整備と管理体制づくりのための取り組みを進めております。



[従来] 一線防御

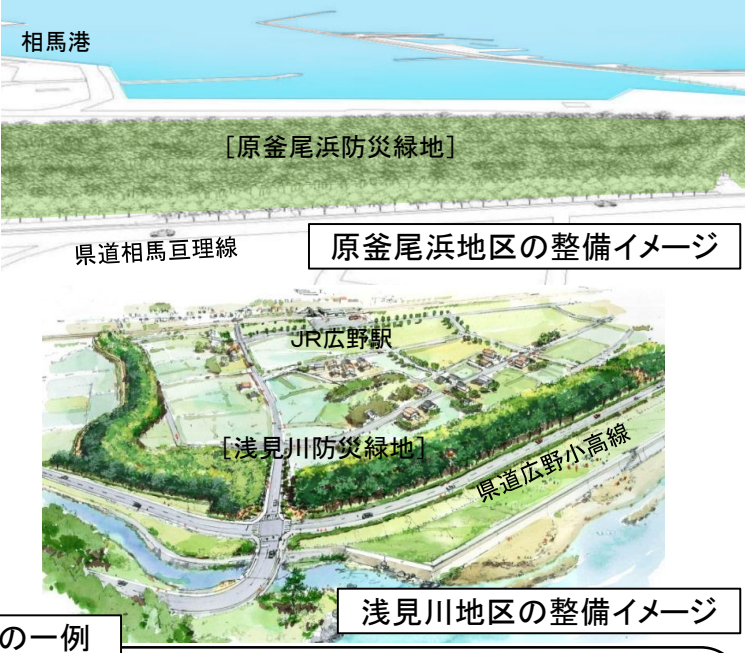


[復興まちづくり] 多重防御



※防災緑地の整備箇所以外も、背後に農地や漁業施設を抱える場所は海岸防災林が整備されます。

□概ねの整備順序 : ①海岸堤防 → ③道路、④市街地整備 → ②「防災緑地」



### 浅見川地区について住民の方々から出された意見の一例



- ・防災緑地の形を「大蛇」に見立て、「蛇王神社」や「安寿と厨子王」の伝説に絡めて話題づくりを。
- ・JRからよく見える一番南側の斜面には広野のシンボルであるミカン、反対側の北斜面にはサクラ(ヤマザクラ)を植えたい。
- ・地域のイベントとして清掃や芝刈りをする。ただ清掃だけだと若い人は興味をもてないので、例えば歩きながらゴミを拾う「歩こう会」を行ってはどうか。

## ◆双葉町内の海岸堤防復旧などの地元説明会を行っております。

相双建設事務所では、原発事故の影響等により着手できなかった双葉町内の災害復旧について、現地の調査や概略的な設計を終え、6月29日（日）に地元の方々を対象に説明会を行いました。

また南相馬市小高区内の災害復旧については、詳細な設計内容と用地交渉及び工事スケジュールなどに関して、6月8日（日）、15日（日）、29日（日）に地元説明会を行いました。

今後、双葉町内については災害査定を実施し、南相馬市小高区内については復旧工事等を進めてまいります。なお、上記以外の地域についても、順次、説明会を実施する予定です。

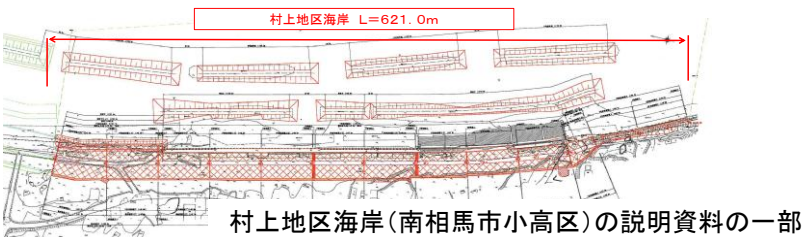
双葉町内の災害復旧に関する説明会状況



塚原地区海岸(南相馬市小高区)の説明会状況



消波ブロックの製作状況  
(塚原地区海岸)



### 説明会での住民意見

- ・海岸堤防の復旧については、現地状況を確認のうえ進めて欲しい。

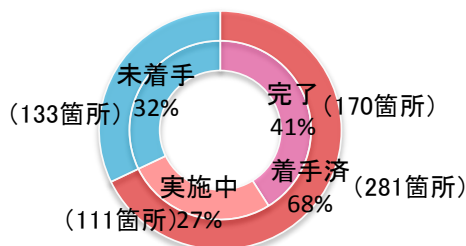
### 工事監督員の声(南相馬市小高区・塚原地区海岸)

(青山主査:岡山県からの応援職員)

小高区はこれから復旧工事が本格的に動き出します。課題はありますが、一日も早い復旧・復興のため着実に進めていきます。私たち応援職員も頑張りますので、よろしくお願いします。

## ◆その他の情報

### ◇震災等の災害復旧工事の進捗(H26.6月末)



※対象は相双建設、富岡土木が管理する道路、河川、海岸等であり、放射線量が高く査定が未実施の避難指示区域の一部は含まず。率は事業箇所数で算出した割合。

### ◇県道原町川俣線

### 八木沢トンネルの掘削状況

H26.7.29現在、全長2,345mのうち南相馬市側から180m地点を掘削中。

### ◇富岡土木事務所でFacebookページを開設しました。

富岡土木事務所では7月15日（火）にFacebookページを開設しました。URLは<https://www.facebook.com/tomiokadoboku>です。ぜひチェックしてみてください。(イメージはこちら→)



○次回は、「原発避難指示区域内(双葉町内)の災害査定」をお伝えする予定です。  
(事業の進捗状況等により変更する場合があります)